

## 人工知能がテーマの国際イベント 第6回 Soph.I.A Summit 発表者募集

- 人工知能に関する学術研究機関・公的機関・民間企業の研究成果が集まる年次サミット、Soph.I.A Summit が、2023年11月22日～2023年11月24日、ソフィア・アンティポリス（フランス）で開催されます。
- Soph.I.A Summit では、サミットでの研究発表を希望する国内プロジェクトまたは国際プロジェクト推進者を募集します。発表は、カンファレンス、ポスター、デモンストレーションの形態で行うことができます。
- 特に有望と認められた研究に対しては、数千ユーロ規模の資金援助付きの特別賞の授与が行われます。

アルプ・マリタイム県（フランス）の後援のもと、コート・ダジュール大学、ソフィア・アンティポリス都市圏共同体、Sophia Club Entreprises が主催する Soph.I.A Summit。その第6回目となる大会が、2023年11月22日から24日にかけて、ソフィア・アンティポリスで開催されます。人工知能分野およびその応用分野における研究の進展について、世界レベルでの最新の動向が明らかになる同サミットは、人工知能研究における主要な大会とみなされており、その勢いは年を追うごとに増しています。

例年同様、本イベントには、フランス国内外の学術研究機関・公的機関・民間企業から、人工知能分野における多様なアクターが集結する予定です。2023年度 Soph.I.A Summit での研究発表を希望される方は、2023年5月31日までに[応募フォーム](#)よりご応募ください。発表は、ポスター、デモンストレーション、カンファレンスの形態で行うことができます。特に優れたプロジェクトには賞金が授与されます。

### 6 テーマからなる幅広いプログラム

本サミットは、本年度も、世界中の学術研究機関・公的機関・民間企業から集う参加者の方々に、ソフィア・アンティポリスの会場で、そしてオンラインで、さまざまな交流および議論の機会を提供します。サミットのプログラムを構成するのは、以下の6テーマです。

- 「A I 基礎 (AI Fundamentals)」：人工知能の基礎
- 「A I と健康 (AI & Health)」：健康分野への人工知能の応用
- 「A I と生物学 (AI & Biology)」：生物学への人工知能の応用
- 「A I とスマート・テリトリー (AI & Smart Territories)」：スマート・テリトリーへの人工知能の応用
- 「サステナブルA I (Sustainable AI)」：持続可能性への人工知能の応用
- 「A I とマネジメント (AI & management)」：人工知能とマネジメントとの関係性

Soph.I.A Summit は、6年前の初開催以来、人工知能の国際的な研究における主要な大会としての地位を確かなものとしてきました。昨年の大会では、研究発表者募集には 50 を超える応募が寄せられ、サミットには世界 17 ヶ国から 424 名の参加者が集まりました。

### 世界的に著名な発表者たち

参加者の増大に加え、サミットの過去大会の参加者リストには、以下のような、世界的な知名度を誇るそうそうたる顔ぶれの発表者が名を連ねてきました。Lucilla SIOLI（欧州委員会「A I and Digital Industry (A I・デジタル産業)」ディレクター）、Francesca ROSSI（IBM AI Ethics Global Leader (A I 倫理グローバルリーダー)）、Matthias NIESSNER（ミュンヘン工科大学）、Laurent DAUDET（パリ・デイドロ大学、元フランス大学学士院会員）、Joshua GANS（トロント大学ロットマン経営大学院）、Barry O' SULLIVAN（欧州委員会 High-Level Expert Group on AI (AI ハイレベル専門家グループ)）、Michael BRONSTEIN（インペリアル・カレッジ・ロンドン）、Vince MADAI（シャリテ・ベルリン医科大学）、Mike BRADY（オックスフォード大学）、Olivier CLATZ

(Commissariat Général à l'Investissement (総合投資委員会) )、**Stefano ERMON** (スタンフォード大学)、**Jean-Marie BONNIN** (IMT アトランティック)、**Christoph MEINEL** (ハッソ・ブラットナー・インスティテュート)、**Stéphane CANU** (高等教育・研究・イノベーション省、国立応用科学院 - フランス)、**Leopold PARTS** (サンガー研究所 - ケンブリッジ)、**Carolina WAHLBY** (ウプサラ大学 - スウェーデン)、**Philippe BEAUDOIN** (Element AI)、**Lorenzo ROSASCO** (ジェノヴァ大学 - イタリア)、**Daniel RUECKERT** (インペリアル・カレッジ・ロンドン - イギリス)、**Emmanuel GOUBERT** (エコール・ポリテクニク - フランス)、**Ioannis BRILAKIS** (ケンブリッジ大学 - イギリス)、**Philippe DESPRES** (ラヴァル大学 - カナダ・ケベック)。

今年の大会でも、これまで以上に多くの著名なエキスパートの参加が見込まれています。

## 発表応募方法

発表内容は、現在進行中の研究やレビューに関するものの他、他の学会で口頭発表・刊行済みの内容であっても構いません。応募書類は英語で作成してください。また、分類を行いやすくするため、応募には最大 6 つまでキーワードを設定してください。採択された発表の報告は、全て、大会会場での対面形式、またはビデオ会議でのオンライン形式のいずれかの形式で行うことができます。

- **カンファレンスへの応募**には、4,000 字 (スペースを含む) 以内で、3 件~5 件の参考文献を含む要旨を提出してください。応募には、図や画像の提出などのため、PDF 形式の付録を添付することが可能です。
- **ポスターへの応募**には、2,500 字 (スペースを含む) 以内で、3 件~5 件の参考文献を含む要旨を提出してください。応募には、図や画像の提出などのため、PDF 形式の付録を添付することが可能です。ポスター発表に採択された場合は、後日長さ 180 秒間の動画をご提出いただけます。
- **デモンストレーションへの応募**には、2,500 字 (スペースを含む) 以内の要旨を提出してください。要旨では、AI ツールが、公益的な問題を提起するユースケースにどのように適用されるかについて、説得的に示すようにしてください。ポスター発表に採択された場合は、後日長さ 180 秒間の動画をご提出いただけます。営利目的でのソリューションのデモンストレーションは、自動的に不採択となります。

特に有望と認められた発表に対しては、数千ユーロ規模の奨励金の授与が行われます。

[発表者応募](#)は、2023 年 5 月 31 日まで受け付けています。

また、第 6 回 SophI.A Summit への聴講者としての[参加登録](#)も現在受付中です。

## Soph.I.A Summit について

[SophI.A Summit](#) は、学術研究機関や民間企業から第一線で活躍する国際的なエキスパートが集う、人工知能分野における主要な大会です。毎年 3 日間にわたって開催されるサミットでは、これらのエキスパートたちが一堂に会し、人工知能やその発展、そしてそれらが現在および未来のさまざまな分野に対し与える影響について研究発表や意見交換を行います。